

第3学年	心意気	豊田中学校	H29.4.6
学年通信	ころざしを語り、夢に向かって 心意気を発揮する生徒になる。	No. 1	文責 直井 弘之

新たな出会いの日の今日を、心から待ちわびていました。128名の3年生。あなたたちとまた今年1年関われることを幸せに思います。私たちの「宝物」を、今まで以上に大切に磨いていきたいと思ひます。あなたたちが今年1年どこまで成長できるか、大きな期待を寄せています。

◎学年目標「心意気」

題字にもあるように、学年目標を今年も「心意気」とします。去年の1年間で生徒たちは、親や同級生や教師の気持ちを察することができる生徒になったと思います。今年は、ここまでの2年間で身につけた中学生活の基礎基本と築き上げたあたたかな人間関係を礎に、さらに「心意気を発揮する生徒」に成長することを願っています。新たな職員を加えた3年生の教師集団ですが、私たちはお互いの学級を支えあい、心入れをもって生徒と接し、意気に感じて行動できる生徒が増えるよう全力を尽くして子供たちや保護者の皆様と関わっていくことをお約束します。そのために、

◇子どもたちと直接かかわる教師には、次のことを念頭において指導してほしいと伝えました。

- ①お互いを気遣いあいながら成長しあい、大人の会話ができる人間にしたい。
- ②修学旅行を成功させることで、新たな伝統の基礎固めをし、学年としての誇りを持たせたい。
- ③最上級生としての自覚を持ち、中学生としてのあるべき姿を後輩に顕示させたい。
- ④現在の世相に対応できる学力を身につけさせたい。（進路指導の中で）

◇生徒には、昨年度を振り返ることで、さらに次のような気持ちをもたせたいと考えています。

気持ちの良い生活をするために、時を守り、場を清め、襟を正す。具体的には、

- ① 学校中の手本となるあいさつができる。
- ② 修学旅行を成功させる。
- ③ 人に優しい（優しさとしげしさ）自分を創る。
- ④ 時刻を守る。
- ⑤ 労をいとわず汗がかける。
- ⑥ 怠惰な心は、どぶに捨てる。
- ⑦ 親を大切にする。

◇保護者の皆様には、今年も次のことをお願いします。

- ①事情が許す限り、子どもの後ろ姿を見送って下さい。
- ②弁当の日は、手作りで。
- ③帰ったら、今日担任が何を話したか聞いて下さい。
- ④「生活の約束」を守らない行為の中で、注意はできてもすぐに学校で直せないものがあります。家庭でも気を配って下さい。（例：服装違反、ルールに反する髪型、眉毛を剃る行為 等々）



【修学旅行に関するお知らせ】

今後、3日目学級別活動の行程が確定すると、修学旅行の全容が決定します。全体にかかる経費や研修費等がはつきりします。修学旅行のしおりも完成しますので、保護者に見ていただき、確認印をいただくことになります。よろしくお願いいたします。

1年間宜しく願ひいたします。年度初めに、書いていただく書類や提出していただくものが多々あります。

提出期日を守れる子どもさんにしてください。よろしくお願いいたします。また、学級PTA委員の依頼が入りましたら、快くお引き受けいただければ幸いです。（直井）